

きたがわ
北川 通常砂防事業
おおはらのきたかすがちょう
 (京都市西京区大原野北春日町)

京都市西京区の山間部に位置し、人家、市道、耕地を保全対象とする危険溪流である北川は、溪岸浸食が進行し、多量の不安定土砂・転石が溪流内に堆積しており、土石流の発生が懸念されるため、対策を行うものである。

平成29年度から、工事用道路工事、砂防えん堤工事に着手します。

◎事業概要

全体計画	H28年度までの実績	H29計画
事業期間：H13～H34(予定) 事業概要：砂防えん堤2基 床固工 11基 事業費：約9億円	事業概要：測量、詳細設計 用地補償等 事業費：約2.5億円	事業概要：用地補償 工事用道路 砂防えん堤 事業費：1.1億円 (H28補正0.5億円含む)

◎事業効果

保全対象：人家202戸、農地29.0ha、主要地方道、一般府道、市道、京都第二外環状道路



土砂災害特別警戒区域内に、現在建設中である京都第二外環状道路及び地域の南北軸を形成する基幹道路である主要地方道大山崎大枝線が存在し、広城遺跡所(府立洛西高等学校)へのアクセスルートが断されるおそれが高い。

